

アポ先で学んだことや自分の将来を見据えて考えたことを レポートにまとめ、後輩に伝えました。

3年生でのキャリア桐の葉Ⅲは、修学旅行での班別自主研修の計画及び、見学先を決めることから始まります。2年生での企業見学をさらに発展させ、東京の企業、官公庁、大学の中から見学先を自分たちで決めて見学します。

見学する企業、移動手段などが学校で準備されていた2年生のときとは違い、見学依頼の電話をかけることにはじまり、どのように移動して見学先に行くかなど、すべてを自分たちで手配しないといけません。見学先がスムーズに決まった班は珍しく、何度も断られて、ようやくの思いで決めることができた班がたくさんあります。見学依頼のために緊張しながら電話をしたり、断られてもくじけずに受け入れていただける場所を探し続けた末に見学先が決まったときのうれしさは忘れられないことでしょう。この経験は貴重な経験だったといえます。

見学させていただく企業、官公庁、大学では、業務内容、社会人としての心得、中学生の今から努力しておくべきことなどたくさんのことを学習しました。学校に戻れば、学んだことや自分の将来を見据えて、これから具体的に努力していこうと思うことをレポートにまとめました。また、その内容と自分が努力することの宣言を後輩(中学2年生)に向けて発表します。後輩に向けて宣言することで、気持ちが引き締め、勉強、部活動など様々な活動に精一杯取り組もうとする気持ちを高めるよい機会となりました。



レポートを作ったときもそうだったけど、話していると修学旅行でのことをすごく思い出して、私を感じたことをしっかり伝えることができました。2年生は相づちを打ちながら聞いてくれたので、とても話しやすかったです。

努力しようと考えたことを、実際に声に出して言うことで、アポ先でたくさん学ぶことができたのだと改めて感じることができました。これから少しずつでも実践していこうと思います。

言葉だけで伝えるにくいところは、身振りを入れるのを意識したりして、「来年楽しみにしてね」というのを伝えることができたと思います。自分もたくさん学び直すことができました。 3年生の感想

まず知ったことは、今精一杯勉強しておけば将来困ることはないということです。そして、挨拶や身だしなみ、目標・目的を持つことの大切さも知りました。

とにかくさすが3年生だと思いました。笑顔で発表できているし、声の大きさ速さなどすべてが完璧でも勉強になりました。

2年生の感想